

広島市植物公園

見どころ案内

ガクアジサイ(アジサイ科)

房総半島～四国の沿岸部に自生するアジサイです。開花はヤマアジサイに比べてやや遅い。

スズランノキ (ツツジ科)

北米東部の原産で、スズランのようなランプ状の花をつけています。

アエスクルス

・パルビフローラ

(トチノキ科)

北アメリカ東南部原産の落葉低木です。樹高は3～5m程度で、枝先に円錐状の乳白色の小さな花を沢山つけます。花はよい香りがします。

アサガオのカーテン

(ヒルガオ科)

ツルが伸び、最上部まであと一息でたどり着きます。

アサガオの1品種「オーシャンブルー」です。

アガパンサス

(ユリ科)

梅雨の蒸し暑い中、薄紫の花が見頃を迎えています。

冬虫夏草展

6/17(土)～8/17(木)
中国で古く「冬は虫として動き回り、やがて夏になれば草(キノコ)に変わる不思議な生き物」と思われていた、昆虫やクモなどに寄生するキノコの仲間の標本や写真を展示しています。

アジサイ「アナベル」 (アジサイ科)

北アメリカ産の園芸品種。白色の装飾花が集まり大きくなるのが特徴です。

水琴窟と苔庭

茶室前の水琴窟と13種類以上の苔を展示しています。

夏のカラフルリーフ展

展示温室にて斑入り植物や様々な色の葉を持つ植物を紹介。7月17日まで開催しています。

大温室改修のため休館中

リニューアルオープンが平成29年秋ごろです。(予定)

巨大ハンキングバスケット

白いカラジウムを基調にして、ペンタス、オカメツタを組み合わせ、夏バージョンに仕上げました。

日本ハンキングバスケット協会
ハンキングバスケットマスター作

スモークツリー (ウルシ科)

中国原産の落葉樹で、煙が上がっているような花が咲くことから、煙の木と呼ばれています。

